

「第3回中堅・中小建設企業等の海外進出に関する検討会」  
平成29年6月5日

西武信用金庫 海外推進部  
海外進出支援スキーム  
海外向けファイナンススキーム

## 金庫概要

名称:西武信用金庫 (THE SEIBU SHINKIN BANK) 金融機関コード1341

住所:東京都中野区中野2-29-10

理事長:落合 寛司

設立:1969年6月 店舗数本支店:72 ATMコーナー:36 合計:108

役職員数:1,203人 預金残高:1兆7,430億円 貸出金残高:1兆3,373億円

自己資本比率:(単体・国内基準)9.57% 不良債権比率:(単体・金融再生法開示債権)1.62%

預貸率:76.72% 出資総額:111億円 会員制度と普通出資会員数:104,474人

営業地区:東京都(島しょ地域を除く)、埼玉県(所沢市、新座市、入間市、飯能市(旧入間郡名栗村を除く)、朝霞市、和光市、狭山市、日高市、川越市、鶴ヶ島市、入間郡毛呂山町、入間郡三芳町)、神奈川県(川崎市多摩区、麻生区、高津区、宮前区、中原区、横浜市港北区、都筑区、相模原市、愛甲郡愛川町)

## これまでの歩み:2011年

### \*「海外展開サポートデスク」を開設

年間300件のお客さま訪問を通じて、お客さまのニーズを把握し、支援スキームを策定



今ビジネスチャンスは海外に。  
まずは、私たちににご相談ください。

グローバルチャレンジを応援します。  
**海外展開サポートデスク**

海外ビジネスにおいてはグローバルに通用する知識と経験が求められます。そのために海外におけるビジネス展開をめぐってはいませんか？  
まずは、西武信用金庫にご相談ください。私たちは、それぞれの国や地域の文化・習慣に精通した支店・専門家による最高のサービス  
のご提供を通じて、海外ビジネスをサポートします。

西武信用金庫



海外ビジネスで求められるニーズにお応えします。  
ひと口に「海外ビジネス」といっても、求められる専門性は多岐にわたります。私たちは、それぞれの分野のスペシャリストが持つ豊富な知識と経験を生かし、海外事業におけるさまざまな局面に対応したサービスをご提供、貴社の海外ビジネスをご支援します。

法務	法体系の整備（労務、人事など）、契約対応、付帯手続、権限回収代行、海外子会社設立登記、土地取得・賃貸など
会計	会計管理体制構築、帳簿管理、海外子会社監査、外資財務登記、外資決済方法、外資収入申告など
貿易実務	通関手続調整、通関輸出対応、運送業者紹介など
商取引実務	契約書作成、商習慣対応、トラブル対応など
税務	課外課の税制差への対応（各種計算、課税対応）、税務リスク管理など
販路拡大	輸出入製品販売代理、WEB上でのB to B（マッチングなど）、B to C（販売）、パートナー探査・紹介など
信用調査	会社登録状況、資本構成、財務状況、業績、経営者、リスク管理など
マーケティング・広告	マーケット調査（製品別進出可能性調査を含む）、競合調査、新聞・TV・雑誌・WEBへのプロモーション、広告制作など
人材・言語・教育	海外人材紹介、海外現地担当者育成、研修、教材の提供など
知財	知財戦略、特許・商標・実用新案、知財訴訟など
語訳	各種申請、契約書等重要書類作成など
海外投資保証・貿易保険	通貨の兌換停止、収用（国有化）、政府債務不履行、買掛取引における代金・海外保有資産の付保など
ファイナンス	公的国際金融機関の融資制度紹介、スタンバイLO発行、保証発行など

※専門や連携機関による知財情報は、基本的に無料となりますが、その後のサポートメニューの活用は有料となることがあります。  
※詳しくは店舗または担当までお問い合わせください。

2

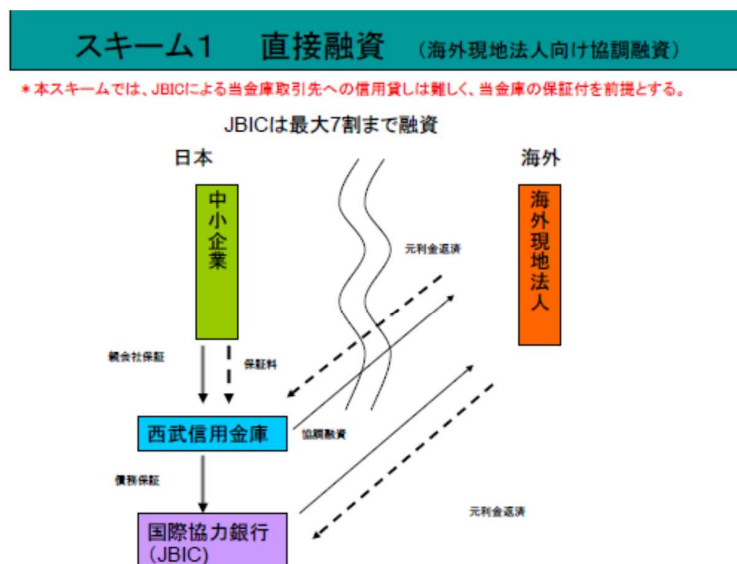
## これまでの歩み:2013年

### \* 国際協力銀行(以下JBIC)との業務提携締結

従来、海外向けファイナンスの提案としては、親子ローン(転貸資金)のみであったが、現地子会社への外貨建融資(JBIC、当金庫は債務保証)も可能となった。

### \* 海外子会社向け融資の解禁

信用金庫、信用組合も会員企業の海外子会社向け直接融資が可能となり、当金庫も融資に結びつく提案が可能となった。



3

# これまでの歩み：2014年

## \* ベトナムレンタル工場(マネージメント付)への出資

海外進出を希望する企業に「低コスト、低リスク、スピーディーな海外進出」を可能にするモデルケースの提案が可能となった。

## \* 日本通運との業務提携締結

海外との物流に関わる様々な問題の解決に貢献。

## \* 海外子会社直接融資第一号案件

JBICとの協調融資で、当金庫初の海外子会社融資を実行。

**ベトナムノホーチミン市**  
**unika VIE-PAN TECHNO PARKのご案内**

◆インフラの充実  
 ビーパンテクノパークは、1998年より開発が進められたエコフレック工業団地に建設します。エコフレック工業団地は2000haの面積を有するホーチミン市最大の工業団地で、第一期として既に30%の開発が進み、日本を含む10国以上の企業が拠出しているため、必要なインフラは既に整備されています。

◆マナージメント機能付きレンタル工場  
 ビーパンテクノパークが各種製造プロセスを支援するため、会社の設計手帳が不要です。

◆優れた立地  
 ビーパンテクノパークを建設するエコフレック工業団地は、  
 ・ホーチミン市中心部まで18km  
 ・日本人駐在員生活圏まで10km  
 ・工業団地の開発まで18km  
 ・ランソニエック空港まで10km  
 など、経済・開発・空間において最高の立地にあります。

◆インフラの充実  
 ビーパンテクノパークは、1998年より開発が進められたエコフレック工業団地に建設します。エコフレック工業団地は2000haの面積を有するホーチミン市最大の工業団地で、第一期として既に30%の開発が進み、日本を含む10国以上の企業が拠出しているため、必要なインフラは既に整備されています。

◆多様なニーズに対応  
 3つの人数規模を考慮  
 ①ビーパンテクノパークの一事業部門としてマナージメント機能付きレンタル工場への入居  
 ②サブリース(自衛企業でレンタル工場へ入居)  
 ③工場用途の分譲と土地賃貸の両方  
 自由な多様なフレキシブル  
 ①レンタル面積は200㎡から、500㎡、1000㎡も用意して  
 いけますので、お合図合わせが可能です。  
 ②建物の耐震性は1階あたり3トンドですが、5トン以上の重量にも対応  
 ③工場内クレーン、中二階の事務所などにも対応

◆ビーパンテクノパーク(Vie-Pan Techno Park)の概要  
 1. 立地 べトナム ノーチミン市 エコフレック工業団地 D4 地区  
 2. 工業団地の面積 緑地含む工業地帯 約50ヘクタールを有する  
 3. 竣工予定 2014年10月  
 4. 出資 (日本) 日越中小企業工場株式会社 50%、(ベトナム) エコフレック工業団地株式会社 40%  
 100%。第一期として3haに、事務所とマナージメント機能付きレンタル工場2棟を建設。総床面積 約18,000㎡。  
 5. 総床面積 約18,000㎡。  
 6. 開発・運営 ユニカホールディングス株式会社

西武信用金庫は中小企業の海外進出を支援するため、当該工業団地に出現しています。  
 お問い合わせ先： 西武信用金庫 業務推進部 海外展開サポートデスク  
 〒164-8608 東京都中野区中野2丁目28番10号  
 Tel. 03-384-9111

お客様の海外取引を金融・物流両面からサポートいたします！

SEIBU 西武信用金庫 × 日通航空 NIPPON EXPRESS

世界33カ国向け国際一貫輸送サービス SKY-EX FREIGHT を20%引きにてご提供します。

SKY-EX FREIGHT のサービス

4つのポイント

- 1. 迅速 日越による国際航路一貫輸送
- 2. 分かりやすい料金体系
- 3. 安心 日本ネットワークを生かしたカスタマーサービス
- 4. 大品貨物(高重量)がリーズナブル

詳しくは担当営業担当者までお問い合わせ下さい。



Vie-Pan Techno Park 全景

## これまでの歩み：2015年

### \* TKCとの業務提携締結

連結経営・税務戦略を支援する海外モニターシステム(OBMonitor)の提案が可能となった。「グローバル経営の見える化」を提案。

### \* コニカミノルタソジャパンとの業務提携締結

展示会を主体とした、多言語でのビジネス支援を可能となった。

### \* アジアフードビジネス協会と業務提携締結

飲食業向け海外進出支援が可能となった。

### \* 日本貿易保険(NEXI)との業務提携締結

海外取引における、信用調査および付保が可能となった。

### \* TICON(タイのレンタル工場)との業務提携締結

タイ、インドネシアへの企業進出の足がかりを獲得。

■株式会社TKCと中小企業の海外展開支援  
の包括連携協定を締結しました！  
平成26年12月11日



6

## これまでの歩み：2016年

### \* 外貨調達を本格的に開始

海外子会社および海外取引のある会員企業向けに外貨建融資を提供するため、信金中央金庫、東京海上火災保険等より、外貨調達を開始。

### \* メトロポリタン銀行との業務提携締結～4月26日締結

当金庫初めての外国銀行との業務提携締結であり、メトロポリタン銀行として、関東圏の信用金庫との業務連携締結は初めてのこと。

### \* ユーピーエス・ジャパンとの業務提携締結～11月2日締結

当社は、世界最大級の国際総合物流企業でアメリカ合衆国に本社を有するユナイテッド・パーセル・サービス社の日本法人。信用金庫との業務提携は初めてのこと。当金庫取引先の共同購買として特別料金でサービスを提供。

### \* 香港貿易発展局との業務提携締結～11月2日締結

香港政府により設立された特殊法人です。現在、東京・大阪と中国本土を含む世界46都市に事務所を有し、主に中小企業を対象としたビジネスチャンスの創出に向けた各種支援活動を行っております。香港企業10万社を超えるデータバンクを利用し、取引先、製造、調達、販売のパートナー等、お客様のニーズに適した香港企業を見つける支援が可能です。

7

## 海外進出支援実績:

	2016年度	2015年度	2014年度
	346件	273件	243件
うち海外人材	46件	39件	41件
現地法人設立	22件	46件	48件
販路開拓	97件	110件	80件
海外ファイナンス	23件	20件	26件
国際物流	119件	8件	16件

## 当金庫の海外進出支援の特徴:

- ①ハンズオン支援 個々のお客さまの状況に応じた進出を提案
- ②初期情報提供、専門家派遣からファイナンスまで一環した支援が可能
- ③多様な海外人材(実習生、留学生、インターン、大手企業OB、青年協力隊OG/OGなど)を提案
- ④国際物流でソリューションを提供(日本通運、UPS)
- ④海外子会社向け直接融資で実績(ベトナム、韓国、スリランカ、マレーシア、タイ)
- ⑤日本→海外のみならず 海外→日本 双方向でのビジネス提案  
課題:「日本企業も海外企業も自社のニーズのみ考え、相手国の事情を理解していない。」

8

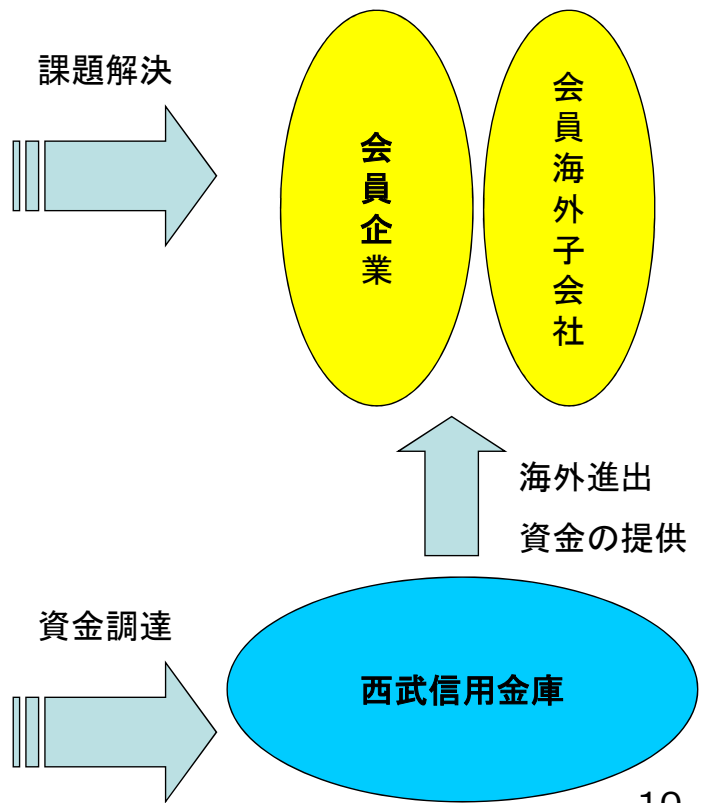
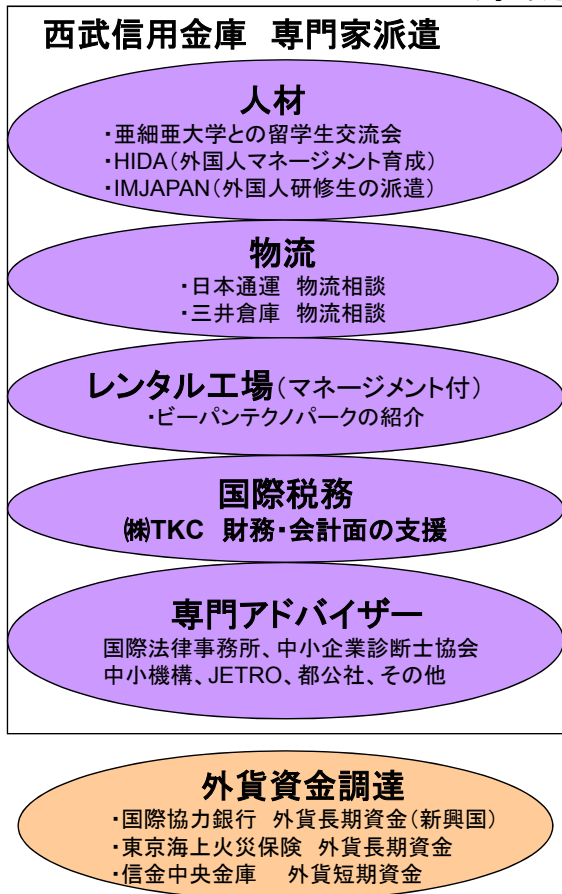
## 中堅・中小建設業への海外進出支援

- ・国内事業における人材不足～日本人が集まらない、高齢者のみ
- ・技能実習生の採用～申込から就業まで半年、残業は駄目、日本人並みのコスト、育成にかかる時間
- ・多くの中堅・中小企業は人材難で、海外事業への関心は薄い。
- ・最近では、人材不足対策として海外事業の相談も増加。
- ・一方、海外進出している企業では、現地での販路開拓が課題。
- ・海外連携先を紹介し、ビジネス獲得の支援提供。
- ・現地法人の現地化のため、留学生の採用等提案。

9

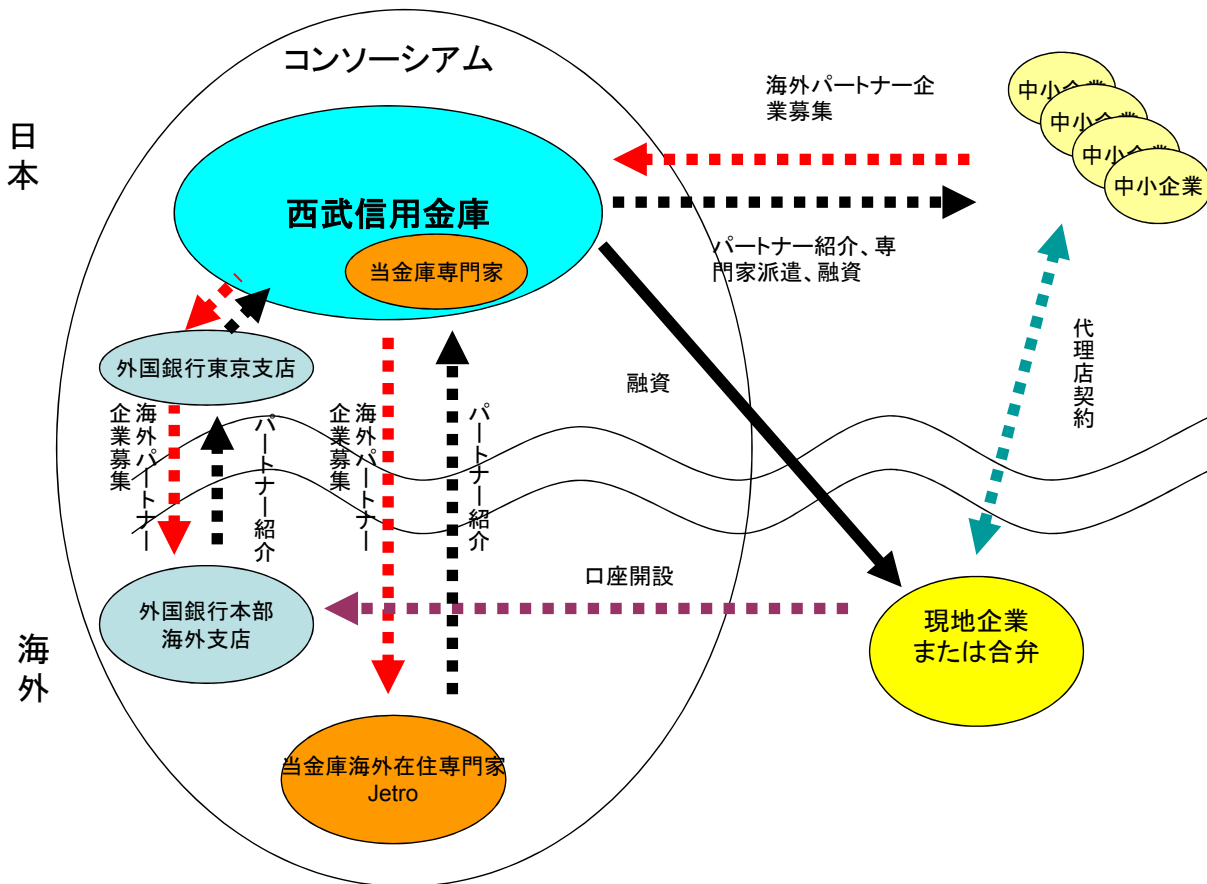
# 西武信用金庫

海外進出支援連携体制

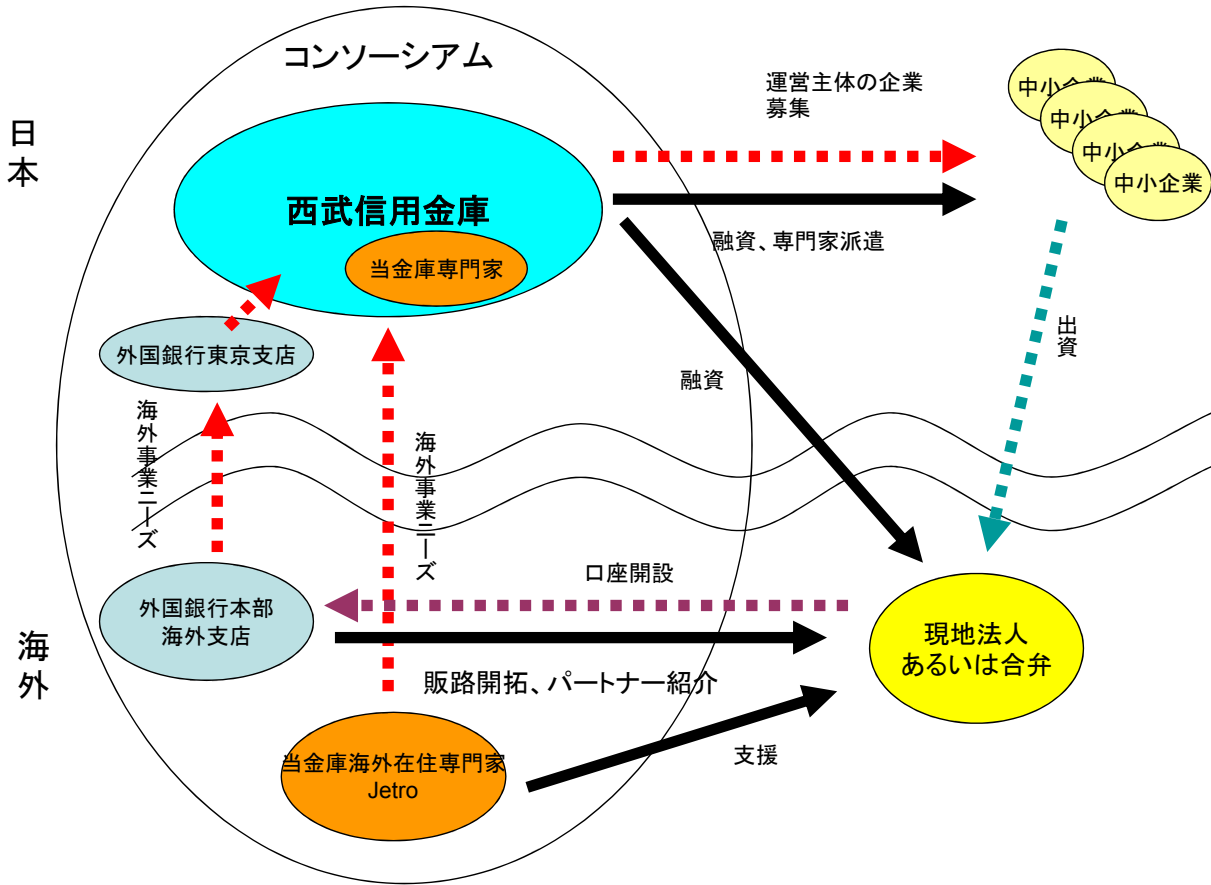


## 海外ビジネスマッチングスキーム ①

海外<=>日本



**海外ビジネスマッチングスキーム ②**  
海外⇒日本

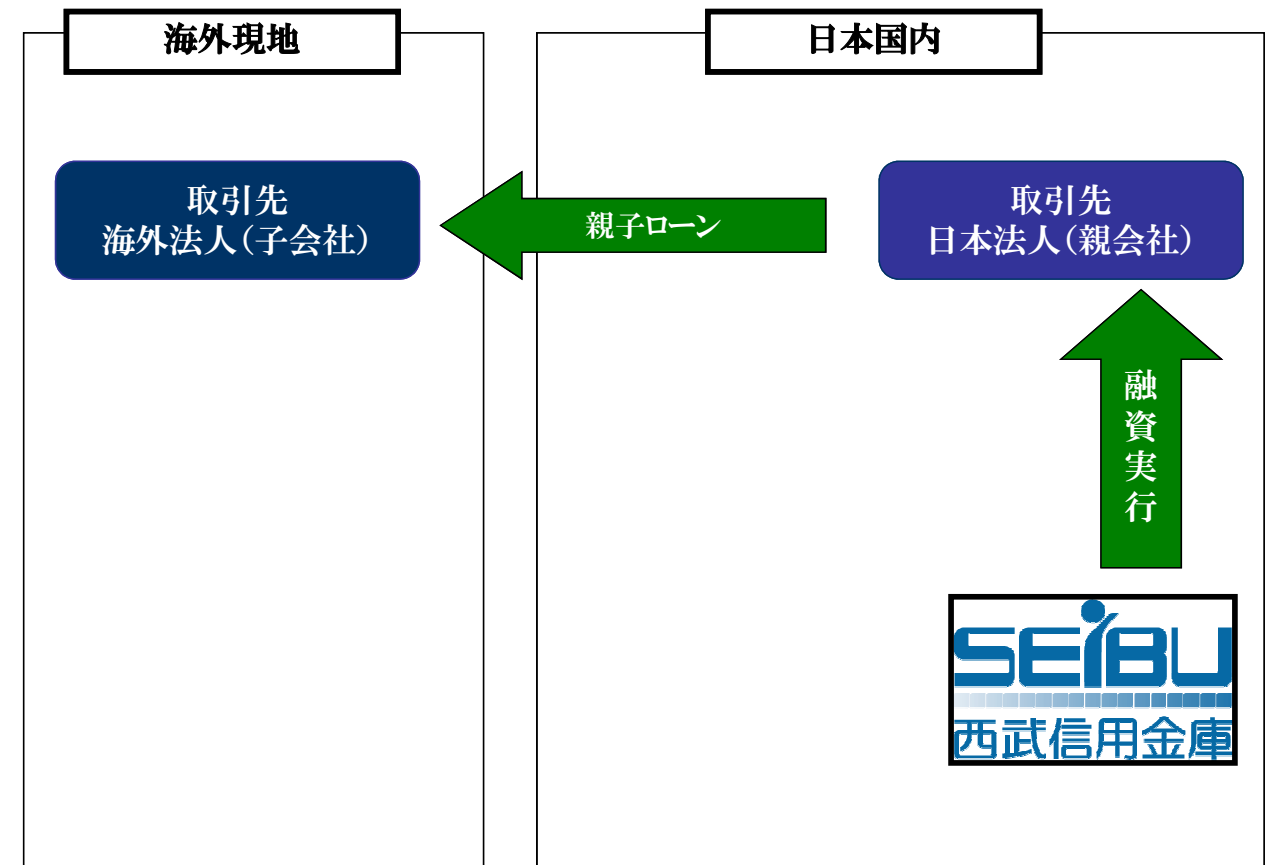


**海外向け子会社直接融資について**

西武信用金庫 業務推進企画部  
海外展開サポートデスク

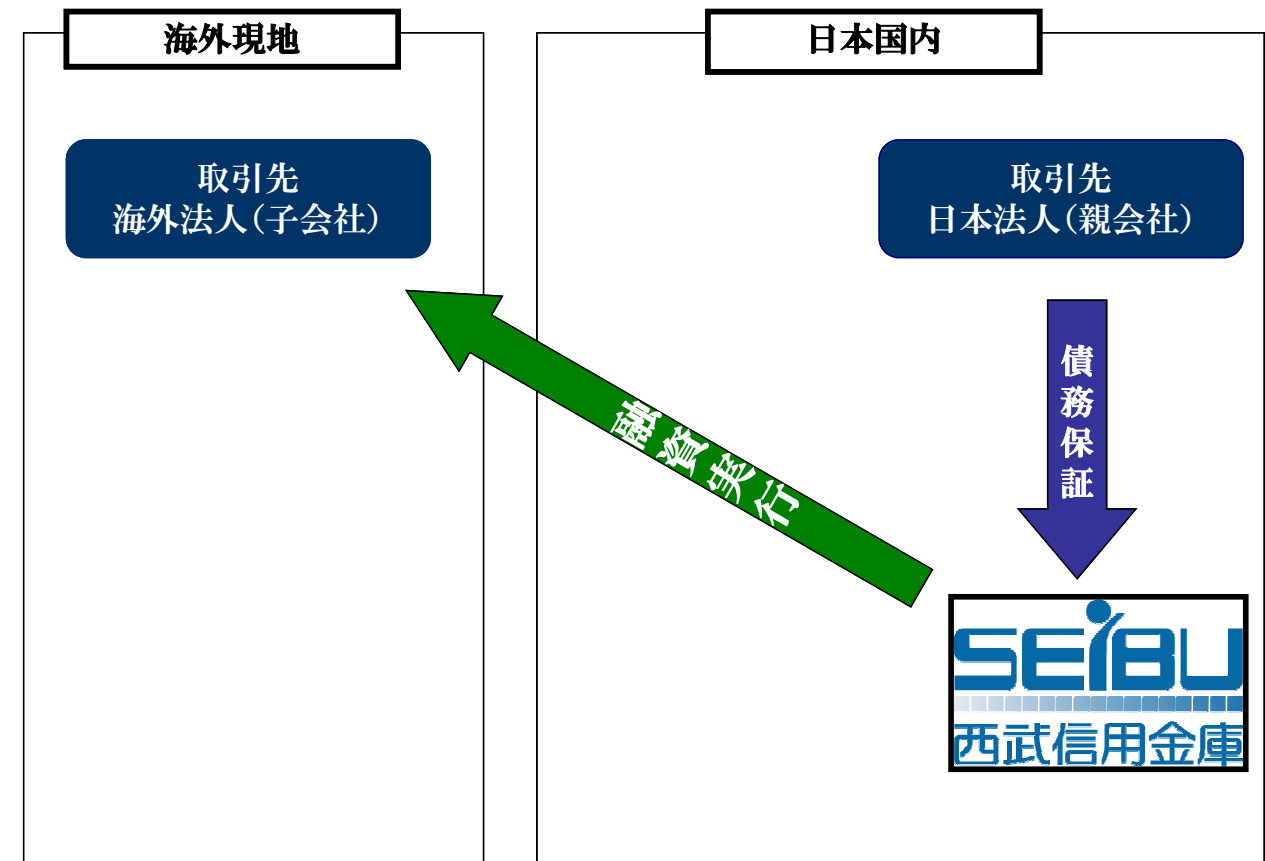


## 従来型 親子ローン方式



14

## 海外子会社向け 直接融資スキーム



15



## 海外向け子会社直接融資の特徴

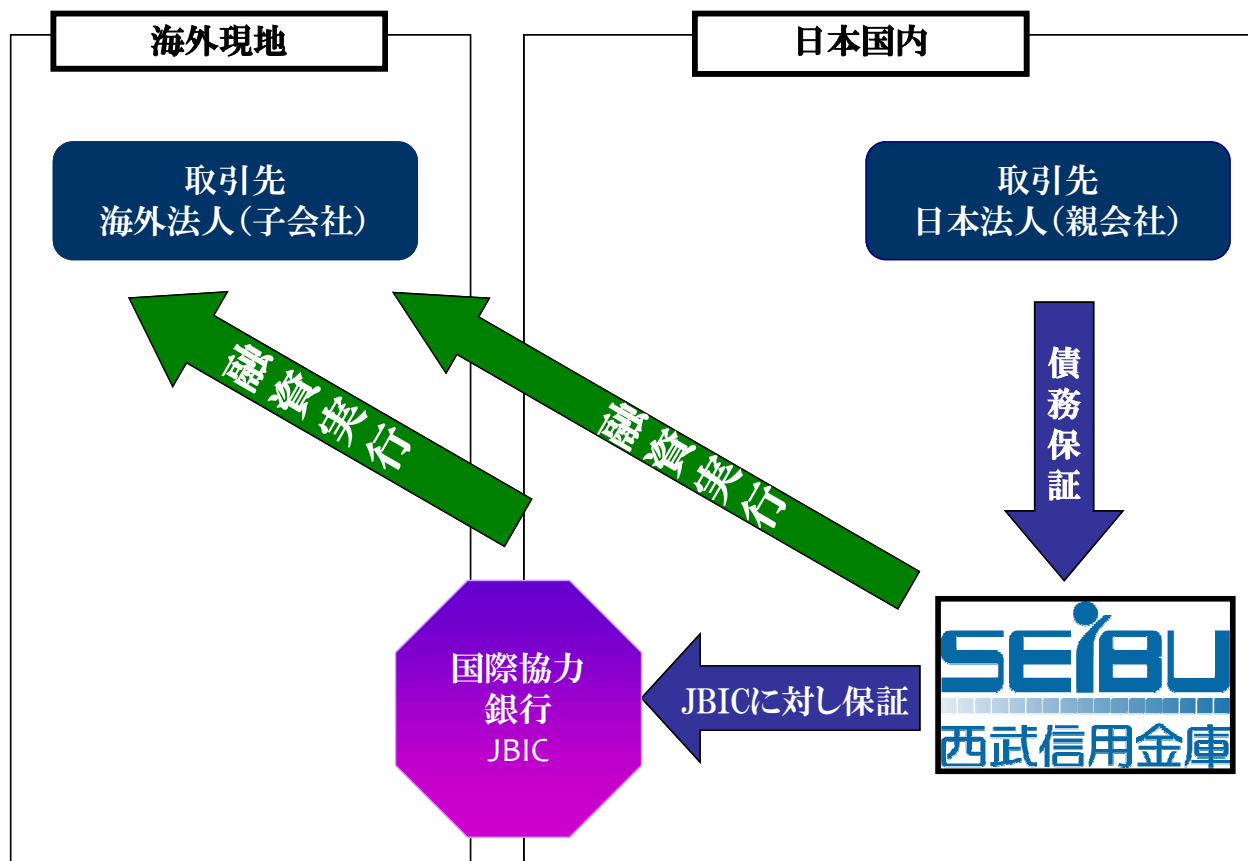
- ・ 資金効率の向上と金融コスト削減(海外での調達コストは高い)
- ・ 親会社バランスシートのスリム化
- ・ 移転価格税制への備え(現在、二重課税が多発)
- ・ 調達手段、調達先の多様化
- ・ 西武信用金庫では、外貨建て(ドル・ユーロ)融資も可能。

## 要件

- ・ 対象は、当金庫会員の海外子会社(総株主等の議決権50%超)
- ・ 基本的に親会社の債務保証が必要
- ・ 審査は、親会社と子会社の財務内容を連結ベースで判断
- ・ 中央銀行(現地)の認可が必要
- ・ 国によって規制がある(別途資料ご参照ください)

16

### 国際協力銀行との協調融資スキーム



17

## 国際協力銀行との協調融資についての特徴

- 政府系金融機関であり、長年の外国政府等とのリレーションから、ポリティカルリスクを緩和
- 国内、国外でのアナウンスメント効果、信用力アップ
- 米ドル、タイ・バーツ、インドネシア・ルピア、中国元、メキシコ・ペソ等の現地通貨に対応
- 中小企業向けの低利融資が可能
- 少額の融資にも対応

## 要件

【対象国】基本的に発展途上国向け(事業内容によっては先進国も可)

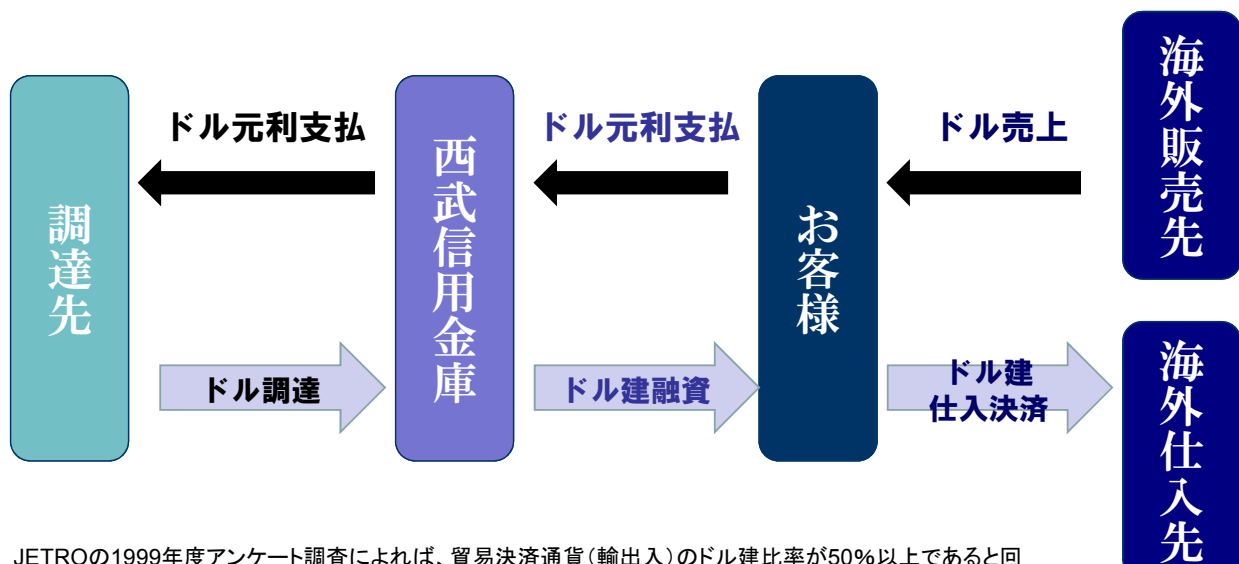
【資金使途】基本的に設備資金(条件によっては長期運転資金も可)

【期 間】長期(1年超)

【その他】原則として一般の金融機関との協調融資

18

### 外貨建融資



JETROの1999年度アンケート調査によれば、貿易決済通貨(輸出入)のドル建比率が50%以上であると回答した企業の比率は、韓国で41.3%、ASEAN5(\*)で56.9%であった。ASEANの中でもインドネシア、フィリピンは70%を超えている。(\*)マレーシア・タイ・インドネシア・フィリピン・ベトナム

### 外貨建て融資の特徴(外貨での運用や収益がある場合)

- 為替リスクを回避
- ドル転にかかる手数料がかからず、事務負担も軽減

19

ご清聴ありがとうございます。